

参加要項

旅行期間：Aコース 2014年7月13日(日)～7月20日(日) 8日間
 Bコース 2014年7月17日(木)～7月23日(水) 7日間
 Cコース 2014年7月13日(日)～7月23日(水) 11日間
 旅行代金：Aコース 339,800円 (プレマ倶楽部会員の方 308,800円)
 Bコース 329,800円 (プレマ倶楽部会員の方 298,800円)
 Cコース 369,800円 (プレマ倶楽部会員の方 338,800円)

最少催行人員：20名様(A・Bコース、Cコースは4名。但し、Cコース催行はAおよびBコースの催行が決まった場合のみ)
 申込方法：添付の申込書にご記入の上、申込金50,000円を添えて下記へお申込み下さい。
 申込書はファクシミリ、Eメールでも承ります。申込金については下記口座もしくは現金書留にてお支払い下さい。

<申込先> 株式会社 大陸旅遊 担当：大塚・田村
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-5-6 第二ダイヤモンドビル2階
 TEL：03-3376-2511 FAX：03-3376-5280 メールアドレス：tlc@tairikuryoyu.co.jp

<振込口座> 三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店
 普通預金：3264581 口座名：カ) タイリクヨウユウ

申込切：2014年5月30日(金)【A、Bコース】※Cコースは5月13日(火)

残金：ご出発1ヶ月前までにお振込下さい。
 一人部屋追加料金：Aコース 47,000円/Bコース 39,000円/Cコース 69,000円

その他：旅行代金の他に下記費用が必要です。
 ①渡航手続き料4,200円 ※出入国カードの記入代金を希望された方のみ
 ②インド査証(ビザ)実費2,135円 および取得代金を希望された方は、代行手数料5,250円
 ③成田空港施設使用料2,540円
 ④インド空港税6,000円、シンガポール空港税2,000円
 ⑤航空保険料/燃油サーチャージ48,000円 (航空会社の事情により変更となる場合がございます。)

利用航空会社：国際線/シンガポール航空、シルクエア (エコノミークラス)

食事回数：機内食を除き
 Aコース 朝食6回、昼食6回、夕食6回/Bコース 朝食5回、昼食5回、夕食5回/Cコース 朝食9回、昼食9回、夕食9回

添乗員：A、Bコースに1名ずつ同行いたします(CコースにはA、Bコースの添乗員が同行します。但し、7月17日の一時を除く)。

旅券 & 査証：この度のご旅行にはインドの査証が必要なため、2015年1月末日までの有効な旅券が必要です。

聖地巡礼のご案内

聖バラニ山(A,Cコース)

その昔、天軍の総帥であり、結婚の神でもあるムルガ神がお籠りになったこの山は、一つの山全体が大寺院、大霊場となっています。眼下を見下ろしながらゆったり徒歩で登り(約1時間)、儀式に与ります(予定)。

マドゥライ・ミーナクシ寺院(A,Cコース)

南インドを代表する古都マドゥライは、過去世を送った場所として、多くの皆さんの予言に登場してきます。ミーナクシ寺院は、規模・格式ともに南インド最大の寺院として、インド中の人びとが一生に一度は行きたい寺院として崇敬を集めています。

コモリン岬・カンニャクマリ(A,B,Cコース)

東はインド洋から陽が昇り、西はアラビア海に沈んでいく、インド最南端の地。かつて若き日の聖者ヴィヴェーカーナダはここから島に渡り、一人いつまでも瞑想に浸りました。朝夕の聖陽を礼拝し、打ち寄せる波しぶきのなか、島に渡って一緒に瞑想します。

コヴァラムビーチ(B,Cコース)

南インドは、太古のインド医学・パンチャカルマのメッカでもあります。アラビア海を望みつつ、本格マッサージを堪能します。



第25回

シンガポール航空 利用

東京発着
添乗員同行

大いなる生命と
心のたび

<神々と聖者たちの棲むインド>

Aコース 2014年7月13日(日)～7月20日(日) 8日間
 Bコース 2014年7月17日(木)～7月23日(水) 7日間
 Cコース 2014年7月13日(日)～7月23日(水) 11日間



旅行企画・実施



株式会社 大陸旅遊
 観光庁長官登録旅行業第1399号
 一般社団法人日本旅行業協会正会員
 http://www.tairikuryoyu.co.jp

〒160-0023
 東京都新宿区西新宿5-5-6第二ダイヤモンドビル2階
 TEL 03-3376-2511 FAX 03-3376-5280
 E-mail: tlc@tairikuryoyu.co.jp
 総合旅行業務取扱管理者：永田政夫 担当：大塚・田村

企画 (株)アートオブサイエンス
 旅行企画 実 (株)大陸旅遊

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

◆ 日程表 ◆ Aコース【南インドの大寺院とクットララムに神々と聖者を訪ねる8日間】

月日曜	都 市 名	交通機関	時 刻	日 程	食 事
1 2014年 7月13日 (日)	成 田 空 港 発 シンガポール着 " 発 コインバトール着	S Q 6 3 7 M I 4 5 8 専用バス	11:00 17:20 21:30 23:25	成田発シンガポール航空にてシンガポールへ 着後、乗り継ぎ手続き シルクエアにてコインバトールへ 着後、専用バスにてホテルへ ＜コインバトール泊＞	朝)× 昼)機 夕)機
2 7月14日 (月)	コ イ ン バ ト ー ル パ ラ ニ	専用バス	午 前 午 後	専用バスにて聖バラニ山へ(約110km、所要約4時間) 着後、スプラマニア(ムルガン)寺院を巡礼(登山、所要片道約1時間) (プージャに与る予定です) ＜バラニ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
3 7月15日 (火)	パ ラ ニ マ ド ウ ラ イ	専用バス	午 前 午 後	専用バスにてマドゥライへ(約135km、所要約4時間) インド最大規模を誇るミーナークシ寺院を巡礼 (プージャに与る予定です) ＜マドゥライ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
4 7月16日 (水)	マ ド ウ ラ イ ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	午 前 午 後	専用バスにてクットララムへ(約150km、所要約4時間) クットララムの滝にて沐浴 ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
5 7月17日 (木)	ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	終 日	クットララムの滝にて沐浴 クットラレーシュワル寺院でプージャや、(許可なくして立ち入れない) クットララムの山に登り、フルーツガーデン滝での沐浴や瞑想など(予定) ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
6 7月18日 (金)	ク ッ ト ラ ラ ム ス シ ー ン デ ィ ラ ム カ ニ ャ ー ク マ リ	専用バス	朝 午 前 午 後 夕 刻	クットララムの滝にて沐浴 専用バスにてスシーンディラムへ(約140km、所要約4時間) 着後、スシーンディラム寺院を巡礼(シヴァ、ヴィシュヌ、ブラフマーの三 最高神を主神にいただく、インドでも特異なヒンドゥー寺院です) 巡礼後、専用バスにてカンニャークマリへ(所要約30分) アラビア海に沈む夕陽を拝礼 ＜カンニャークマリ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
7 7月19日 (土)	カ ニ ャ ー ク マ リ ト リ ヴ ァ ン ド ラ ム 発	専用バス M I 4 9 7	朝 午 前 午 後 夕 刻	サンガムにて沐浴、およびベンガル湾から昇る朝日を拝礼 カンニャークマリ巡礼(クマリ・アンマン寺院、ガンディー記念堂) 船にてヴィヴェーカーナンダ・ロックへ渡り巡礼 その後、専用バスにてトリヴァンドラムへ(所要約3時間) シルクエアにてシンガポールへ ＜機中泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
8 7月20日 (日)	シンガポール着 " 発 成 田 空 港 着	S Q 1 2	05:35 09:25 17:30	シンガポール着後、乗り継ぎ手続き シンガポール航空にて帰国の途へ 成田着、入国通関後、解散	朝)機 昼)機 夕)×

◆ 日程表 ◆ Bコース【聖カンニャークマリとクットララムに聖者アガ스티アを訪ねる7日間】

月日曜	都 市 名	交通機関	時 刻	日 程	食 事
1 2014年 7月17日 (木)	成 田 空 港 発 シンガポール着 " 発 トリヴァンドラム着 コヴァラムビーチ	S Q 6 3 7 M I 4 9 8 専用バス	11:00 17:20 20:05 21:45	成田発シンガポール航空にてシンガポールへ 着後、乗り継ぎ手続き シルクエアにてトリヴァンドラムへ 着後、専用バスにてコヴァラムビーチへ(所要約45分) ＜コヴァラムビーチ泊＞	朝)× 昼)機 夕)機
2 7月18日 (金)	コ ヴ ァ ラ ム ビ ー チ ス シ ー ン デ ィ ラ ム カ ニ ャ ー ク マ リ	専用バス	午 前 午 後 夕 刻	フリータイム アラビア海に面したビーチリゾート アーユルヴェーダ・マッサージ等で ゆったりとお過ごしください 専用バスにてスシーンディラムへ(所要約2時間) 着後、スシーンディラム寺院を巡礼 巡礼後、専用バスにてカンニャークマリへ(所要約30分) アラビア海に沈む夕陽を拝礼 ＜カンニャークマリ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
3 7月19日 (土)	カ ニ ャ ー ク マ リ ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	朝 午 前 午 後 夕 刻	サンガムにて沐浴、およびベンガル湾から昇る朝日を拝礼 カンニャークマリ巡礼(クマリ・アンマン寺院、ガンディー記念堂) 船にてヴィヴェーカーナンダ・ロックへ渡り巡礼 その後、専用バスにてクットララムへ(約140km、所要約4時間) クットララムの滝にて沐浴 ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
4 7月20日 (日)	ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	終 日	クットララムの滝にて沐浴 クットラレーシュワル寺院でプージャや、(許可なくして立ち入れない) クットララムの山に登り、フルーツガーデン滝での沐浴や瞑想など(予定) ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
5 7月21日 (月)	ク ッ ト ラ ラ ム パ ー バ ナ ー サ ム ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	終 日	専用バスにて聖地パーバナーサムへ(所要片道約1時間30分) 聖者アガ스티アを求めて、アガ스티ア滝、アガ스티ア寺院、パーバ ナーサム寺院、秘境アガ스티ア山登攀口の村などの探訪 外国人は入れない 内陣を特別参拝します(予定) ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
6 7月22日 (火)	ク ッ ト ラ ラ ム ト リ ヴ ァ ン ド ラ ム 発 " 発	専用バス M I 4 9 7	午 前 午 後 夕 刻 22:40	クットララムの滝にて沐浴 専用バスにてトリヴァンドラムへ(約130km、所要約4時間) カリッカロム・スリ・チャムンディ寺院を巡礼 シルクエアにてシンガポールへ ＜機中泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
7 7月23日 (水)	シンガポール着 " 発 成 田 空 港 着	S Q 1 2	05:35 09:25 17:30	着後、乗り継ぎ手続き シンガポール航空にて帰国の途へ 成田着、入国通関後、解散	朝)機 昼)機 夕)×

◆ 青山圭秀の想い ◆

太古の昔、中部インドのヴィンディヤ山脈がヒマラヤに嫉妬し、激しく隆起を始めました。
神々がやめさせようとしても、やみません。
困り果てた神々は、一人の聖者に山脈への説得を願い出ました。
聖者が山脈と話します。
『わたしはこれから南インドでヤシの葉に予言を書かねばならぬ。
ヒマラヤに戻るまで、隆起を遠慮してはくれぬか……』
聖者の願いに山脈は応え、これを承知、そうして後、聖者は今も
南インドはクットララムの山にこもり、予言を書き続けているといわれます。
予言の他、あらゆる科学・哲学の聖典を残されたこの聖者アガスティアに、
いつかお目にかかりたい、肉体をもっている間にと、長い間思い続けていました。
今回、皆さまと一緒にこの地を訪ね、心ゆくまで滝を浴び、瞑想し、
その他の大聖地群を訪れることができるのも、決して偶然では起こり得ません。
それらを図り、可能にくださった神々と聖者に、心からの感謝を捧げたいと思います。



◆ 日程表 ◆ Cコース【A&Bコースのすべてを満喫、空前の11日間】

月日曜	都 市 名	交通機関	時 刻	日 程	食 事
1 2014年 7月13日 (日)	成 田 空 港 発 シンガポール着 " 発 コインバトール着	S Q 6 3 7 M I 4 5 8 専用バス	11:00 17:20 21:30 23:25	成田発シンガポール航空にてシンガポールへ 着後、乗り継ぎ手続き シルクエアにてコインバトールへ 着後、専用バスにてホテルへ ＜コインバトール泊＞	朝)× 昼)機 夕)機
2 7月14日 (月)	コ イ ン バ ト ー ル パ ラ ニ	専用バス	午 前 午 後	専用バスにて聖バラニ山へ(約110km、所要約4時間) 着後、スプラマニア(ムルガン)寺院(登山、所要片道約1時間) (プージャに与る予定です) ＜バラニ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
3 7月15日 (火)	パ ラ ニ マ ド ウ ラ イ	専用バス	午 前 午 後	専用バスにてマドゥライへ(約135km、所要約4時間) インド最大規模を誇るミーナークシ寺院を巡礼 (プージャに与る予定です) ＜マドゥライ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
4 7月16日 (水)	マ ド ウ ラ イ ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	午 前 午 後	専用バスにてクットララムへ(約150km、所要約4時間) クットララムの滝にて沐浴 ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
5 7月17日 (木)	ク ッ ト ラ ラ ム コ ヴ ァ ラ ム ビ ー チ	専用バス	朝 午 前 午 後 夕 刻	クットララムの滝にて沐浴 専用バスにてコヴァラムビーチへ(約145km、所要約4時間30分) フリータイム アラビア海に面したビーチリゾート アーユルヴェーダ・マッサージ等で ゆったりとお過ごしください ＜コヴァラムビーチ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
6 7月18日 (金)	コ ヴ ァ ラ ム ビ ー チ ス シ ー ン デ ィ ラ ム カ ニ ャ ー ク マ リ	専用バス	午 前 午 後 夕 刻	フリータイム アラビア海に面したビーチリゾートでゆったりとお過ごしください 専用バスにてスシーンディラムへ(所要2時間) 着後、スシーンディラム寺院を巡礼(シヴァ、ヴィシュヌ、ブラフマーの三 最高神を主神にいただく、インドでも特異なヒンドゥー寺院です) 巡礼後、専用バスにてカンニャークマリへ(所要約30分) アラビア海に沈む夕陽を拝礼 ＜カンニャークマリ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
7 7月19日 (土)	カ ニ ャ ー ク マ リ ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	朝 午 前 午 後 夕 刻	サンガムにて沐浴、およびベンガル湾から昇る朝日を拝礼 カンニャークマリ巡礼(クマリ・アンマン寺院、ガンディー記念堂) 船にてヴィヴェーカーナンダ・ロックへ渡り巡礼 その後、専用バスにてクットララムへ(約140km、所要約4時間) クットララムの滝にて沐浴 ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
8 7月20日 (日)	ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	終 日	クットララムの滝にて沐浴 クットラレーシュワル寺院でプージャや、(許可なくして立ち入れない) クットララムの山に登り、フルーツガーデン滝での沐浴や瞑想など(予定) ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
9 7月21日 (月)	ク ッ ト ラ ラ ム パ ー バ ナ ー サ ム ク ッ ト ラ ラ ム	専用バス	終 日	専用バスにて聖地パーバナーサムへ(所要片道約1時間30分) 聖者アガスティアを求めて、アガスティア滝、アガスティア寺院、パーバ ナーサム寺院、秘境アガスティア山登攀口の村などの探訪 外国人は入れない 内陣を特別参拝します(予定) ＜クットララム泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
10 7月22日 (火)	ク ッ ト ラ ラ ム ト リ ヴ ァ ン ド ラ ム 発 " 発	専用バス M I 4 9 7	午 前 午 後 夕 刻 22:40	クットララムの滝にて沐浴 専用バスにてトリヴァンドラムへ(約130km、所要約4時間) カリッカロム・スリ・チャムンディ寺院を巡礼 シルクエアにてシンガポールへ ＜機中泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
11 7月23日 (水)	シンガポール着 " 発 成 田 空 港 着	S Q 1 2	05:35 09:25 17:30	シンガポール着後、乗り継ぎ手続き シンガポール航空にて帰国の途へ 成田着、入国通関後、解散	朝)機 昼)機 夕)×

※日程表に記載のスケジュールは、現地交通機関等の事情により変更となる場合がございます。

時間帯のめやす	早朝 04:01~06:00	朝 06:01~08:00	午前 08:01~12:00	昼 12:01~13:00
	午後 13:01~16:00	夕刻 16:01~19:00	夜 19:01~23:00	深夜 23:01~04:00

【利用予定ホテル】
 コインバトール:アロフト・コインバトール・シンガラルール、レジデンシー
 バラニ:スバムホテル、ホテル・ガンパット マドゥライ:GRT・リージェンシー、ホテル サンガム
 クットララム:サール・リゾート、クットララム・ヘリテイジ コヴァラム・ビーチ:マナルティラム、ソマティラム
 カンニャークマリ:シンガー・インターナショナル、スパルシャ・リゾート または同等クラス

ふりがな	旅券に記載のローマ字氏名をご記入下さい			生年 月日	大正 昭和 平成	()年()月()日 (西暦 年)
氏名						
ふりがな	性別	男・女	婚姻関係	既婚・未婚	血液型	型
旧姓						
ふりがな	〒 -			TEL▶ ()		
現住所				FAX▶ ()		
				携帯▶ ()		
				E-mail▶ ()		
本籍地						
職業	勤務先	電話	勤務先への連絡は		可・不可・個人名 で	
	住所	〒 -		役職		
留守宅連絡先	氏名	続柄	電話	()		
	住所	〒 -		国際線遅延の場合	上記へ連絡・不要	
同室希望	ない・ある ()		一人部屋希望	※別途追加料金を申し受けます※		
海外旅行保険	希望する・希望しない	トラベルローン	希望する・希望しない			
渡航手続	依頼する・依頼しない	(出入国カード作成代行) (依頼いただいた場合、4,200円が別途必要です)				
査証手続代行	依頼する・依頼しない	(依頼いただいた場合、1ヶ国につき5,250円が別途必要です)				
旅券	旅券番号	発行年月日	年	月	日	
査証申請時 必要事項	フリガナ	フリガナ				
	父親氏名	配偶者氏名				
ご旅行手続	●この度のご旅行には旅券の残存期間は2015年1月末日まで必要です。あらかじめご確認下さい。 ●その他、旅行手続に関しましては、お申し込みをいただきました後にご案内申し上げます。					
プレミア倶楽部会員ですか?	はい・いいえ					

(キリトリ)

ご旅行条件

このご旅行は(株)大陸旅遊(〒160-0023東京都新宿区西新宿5-5-6観光庁長官登録旅行業第1399号 以下当社といいます)がお客様のため当社の定める旅行日程にしたがって、運送、宿泊機関の提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)の提供を受けることができるように、手配を行うものであります。当社は自ら旅行サービスを提供することを引き受けるものではありません。

ご旅行条件につきましては下記によるほか、最終日程(別途お渡しする詳細日程)、当社の定める募集型企画旅行旅行約款又は旅行業約款によります。

1 旅行のお申し込み

お申し込みの際には予約申込書に申込金5万円を添えてお申し込みいただきます。お申込金は総経費をお支払いの際にその一部とし繰り込まれます。

2 旅行代金のお支払い

旅行代金は1ヶ月前迄に全額お支払いいただきます。

3 旅行代金に含まれている経費

●食事: 機内食を除き

Aコース 朝6回、昼6回、夕6回

Bコース 朝5回、昼5回、夕5回

Cコース 朝9回、昼9回、夕9回

●航空運賃(旅程表に明示されている航空会社便各区分間のエコノミークラス特別運賃)

●送迎バス料金(国外寄港地における空港とホテル間等)

●観光料金(旅程表に明示されているバス料金、入場料金等)

●ホテル料金(原則として2人部屋に2人の宿泊で、バス又はシャワー付を標準とします。)

●団体行動中の税金サービス料およびチップ

●添乗員費用(弊社添乗員が全行程同行するに必要な費用)

*上記の経費は、旅行者の都合により一部利用されない場合でも払戻はいたしません

4 旅行代金に含まれていない経費

●渡航手続手数料※4,200円(希望者のみ)

●航空保険料・燃油サーチャージ48,000円

●インド査証実費2,135円

取得手数料1カ国※5,250円(希望者のみ)

●一人部屋追加料金

Aコース 47,000円

Bコース 39,000円

Cコース 69,000円

●渡航手続諸費用(旅券印紙代、予防接種料金等)

●重さ30Kg、個数1ヶを超える超過手荷物料金

●2個以上の地上手荷物運搬料金およびゴルフバック等の特殊手荷物運搬料金

●クリーニング代、電報、電話料金、飲食代、記念写真、その他個人的な諸費用とそれにかかる税金、サービス料およびチップ

●おみやげ品および持ち込み品にかかる関税等

●お客様の傷害、疾病に関する医療費用、入院費および任意の海外旅行保険

●インド空港税6,000円、シンガポール空港税2,000円

●成田空港施設使用料2,540円

尚、上記※印の代金には消費税5%が加算されております

5 取消料

お申し込みの後、お客様の都合でご旅行を取消される場合には、次の取消料を申し受けます

☆旅行開始日の30日前から3日前までに解除した場合

……………旅行代金の20%

☆旅行開始日の2日前から当日までに解除した場合

……………旅行代金の50%

☆旅行開始後の一部解除及び無連絡不参加の場合

……………旅行代金の100%

*当方の責任とならない各種ローンの取扱手続上及その他渡航手続上の事由により、旅行をお取消又は旅行内容を変更される場合は上記取消料をいただきます。

*旅行代金が所定の期日までに入金がなく、当社がお申し込みをお断りした場合は上記取消料をいただきます。

*お取消時にすでに渡航手続開始又は終了している場合は、上記取消料のほか渡航手続実費をいただきます。

6 旅行内容の変更

●当社は、天災、地変、同盟罷業、戦乱その他の不可抗力の事由及交通機関等の状況、その他の事由により当該旅行の円滑な実施をはかるため、やむを得ない場合は、お客様の承

諾を得て、日程変更等旅行内容の全部又は一部を変更することがあります。

●当該旅行の出発後、前項の旅行内容の変更の場合で、お客様の承諾を得られないときは、当社の判断により変更させていただきます。

7 お客様に対する責任及免責事項

当社は旅行契約の履行に当たって、直接当社の故意又は過失によりお客様に損害を与えた場合はそのお客様が直接受けた損害を賠償する責めに任じます。但し、お客様ご自身及身廻り品に対して被られた損害損失が次の事由による場合、責任を負いません。天災、地震、戦乱、同盟罷業、海陸空における不慮の災難、交通事故、ハイジャック、盗難、詐欺、流行病、隔離、税関規制その他やむを得ない事由。自由行動中のお客様が被られた損害。

8 お客様の責任

お客様の故意もしくは過失、法令もしくは公序良俗に反する行為又はお客様が当社の旅行業約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社はそのお客様から損害の賠償を申し受けます。

9 その他

☆当社はいかなる場合においても、再旅行の実施は行いません。

☆旅行者が所定の時刻に間に合わず搭乗、乗船、乗車できなかった場合は、旅行契約の解除をさせていただきます。

☆旅行代金は旅程表記載の国際線航空便の特別エコノミー運賃を基準としています。お客様の都合等第三者の事由により表記以外の航空会社への変更には追加料金が必要となります。

☆ご旅行条件は、平成25年11月1日を基準としておりますので、航空運賃および各種交通機関など運賃改訂並びに為替相場その他の事由により変更される場合があります。

☆参加人員がパンフレットに明示した最少限の参加人員に達しなかった場合は旅行を取りやめることがあります。但しその場合は出発日の21日前までにご連絡申し上げます。その他旅行条件に関しましては、当社旅行業約款、最終日程表に記載されている旅行条件によります。

☆パンフレット作成日:平成25年11月15日

旅行企画・実施



大陸旅遊

Tairiku Tours & Leisure Co., LTD.

株式会社 観光庁長官登録旅行業第1399号
一般社団法人日本旅行業協会正会員

大陸旅遊

http://www.tairikuryoyu.co.jp

〒160-0023

東京都新宿区西新宿5-5-6第二ダイヤモンドビル2階

TEL 03-3376-2511 FAX 03-3376-5280

E-mail: tlc@tairikuryoyu.co.jp

総合旅行業務取扱管理者: 永田政夫 担当: 大塚・田村